

高知学園大学 学生募集要項

2025

健康科学部

管理栄養学科 / 臨床検査学科

令和7年度

交通のご案内

- 高知自動車道「伊野IC」より車で約15分
- JR土讃線「旭駅」より約0.7km
- とさでん交通「旭駅前電停」より約1km
- 高知龍馬空港から「はりまや橋」、「高知駅」まで
空港連絡バスで約30分



〒780-0955 高知県高知市旭天神町 292-26
TEL 088-840-1121 (代)

入試専用連絡先
E-mail nyushi@kochi-gu.ac.jp

TEL 088-840-1664
FAX 088-840-1231

<https://kochi-gu.ac.jp/>

高知学園大学



新たな「知」のトビラを。
NEXT
シンカする大学。

科学のチカラを 人のいのちに

OPEN CAMPUS

見て、聞いて、ふれて、体感して、確かめる。

オープンキャンパス

- ① 令和6年 6月 15日(土) 午前の部 9:30~
午後の部 13:00~
- ② 令和6年 7月 21日(日) 午前の部 9:30~
午後の部 13:00~
- ③ 令和6年 8月 17日(土) 午前の部 9:30~
午後の部 13:00~
- ④ 令和6年 9月 8日(日) 午前の部 9:30~
午後の部 13:00~
- ⑤ 令和7年 3月 24日(月) 午前の部 9:30~

※午前と午後の部は同一プログラムになります。

※参加希望の方は、本学ホームページにて事前予約をしてください。

出願上の注意(各選考共通)

⚠ 以下のことに注意して出願してください。

- (1) 出願書類の持参受付は、午前9時から午後5時までとし、土曜日、日曜日、祝日、学園記念日(1月23日☾)は受付していません。
- (2) 出願書類の郵送受付は、出願期限日の消印有効とします。
- (3) 出願書類の受付は、郵送または直接持参してください。
- (4) 一度受理した入学願書の志望変更は認めません。
- (5) 一度受理した書類及び検定料は返還いたしません。

入試関係問合せ先

高知学園大学 高知学園短期大学
学生支援課

(入試専用) TEL. 088-840-1664
FAX. 088-840-1231

E-mail nyushi@kochi-gu.ac.jp

〒780-0955 高知県高知市旭天神町292-26

CONTENTS

目次

令和7年度 学生募集要項

- 4P — 修業年限・定員・資格
試験の種類及び募集人員
令和7年度入学試験日程
令和7年度社会人入学試験日程
- 5P — 総合型選抜入学試験A
- 6P — 学校推薦型選抜入学試験(指定校制)
- 7P — 学校推薦型選抜入学試験(公募制)
- 9P — 総合型選抜入学試験B
- 10P — 一般選抜入学試験A
- 12P — 大学入学共通テスト利用入学試験A
- 14P — 一般選抜入学試験B
- 16P — 大学入学共通テスト利用入学試験B
- 18P — 社会人入学試験
- 20P — 外国人留学生入学試験
個別の入学資格審査について
- 21P — 学納金・諸費
学費支援制度

高知学園大学が定める学習成果と方針

- 22P — 高知学園大学の教育目的と教育基本方針
健康科学部の学習成果と方針
管理栄養学科の学習成果と方針
- 23P — 臨床検査学科の学習成果と方針

修業年限・定員・資格

学部	学科	修業年限	定員	資格・免許等
健康科学部	管理栄養学科	4年	70名	学士(栄養学) 管理栄養士国家試験受験資格 栄養士免許証 栄養教諭一種免許状 中学校教諭一種免許状(家庭) 高等学校教諭一種免許状(家庭)
	臨床検査学科	4年	60名	学士(臨床検査学) 臨床検査技師国家試験受験資格 健康食品管理士認定試験受験資格 バイオ技術者認定試験受験資格 遺伝子分析科学認定士受験資格

試験の種類及び募集人員

学部	学科	試験の種類及び募集人員(名)								
		総合型選抜A	指定校制(学校推薦型選抜)	学校推薦型選抜(公募制)	総合型選抜B	一般選抜A	大学入学共通テスト利用	一般選抜B	大学入学共通テスト利用	計
健康科学部	管理栄養学科	17	22	12	3	6	6	2	2	70
	臨床検査学科	15	18	10	2	6	5	2	2	60
計		32	40	22	5	12	11	4	4	130

※出願の状況によっては変動することがあります。

令和7年度入学試験日程

試験の種類	出願期間(消印有効)	選考期日	合格発表日	詳細ページ	
総合型選抜入学試験A	本学会場	10月5日(出)	11月1日(金)	P5	
	岡山会場	10月12日(出)			
	大阪会場	10月13日(日)			
学校推薦型選抜入学試験(指定校制)	令和6年10月21日(月)~11月1日(金)	11月9日(出)	12月2日(月)	P6	
学校推薦型選抜入学試験(公募制)	令和6年11月5日(火)~11月15日(金)	11月23日(出)		P7-8	
総合型選抜入学試験B	令和6年11月25日(月)~12月6日(金)	12月14日(出)	12月18日(火)	P9	
一般選抜入学試験A	令和7年1月20日(月)~1月31日(金)	2月8日(出)	2月19日(火)	P10-11	
大学入学共通テスト利用入学試験A		本学会場			2月9日(日)
		岡山会場			2月15日(出)
		大阪会場			2月16日(日)
一般選抜入学試験B	令和7年2月17日(月)~2月28日(金)	3月8日(出)	3月12日(火)	P14-15	
大学入学共通テスト利用入学試験B				P16-17	

※状況に応じて日程が変更になることがあります。

令和7年度社会人入学試験日程

試験の種類	出願期間(消印有効)	選考期日	合格発表日	詳細ページ
社会人入学試験(一次)	令和6年9月17日(火)~9月27日(金)	10月5日(出)	10月9日(火)	P18-19
社会人入学試験(二次)	令和7年1月20日(月)~1月31日(金)	2月8日(出)	2月19日(火)	
社会人入学試験(三次)	令和7年2月17日(月)~2月28日(金)	3月8日(出)	3月12日(火)	

総合型選抜入学試験A

1. 出願資格

下記の①②のすべてに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を令和7年3月卒業見込の者
- ②本学進学を専願とし、入学を希望する学部・学科において、自ら目標を持って主体的に学習に取り組む意欲のある者

2. 選考方法

大学入学希望理由書・書類審査(調査書)・面接の結果により選考します。

学部	学科	試験会場	受付	面接
健康科学部	管理栄養学科 臨床検査学科	本学会場	8:50~9:20	9:30~
		岡山会場	13:20~13:50	14:00~
		大阪会場	8:50~9:20	9:30~

3. 出願手続

本学所定の封筒を使用し、下記の書類に入学検定料28,000円(郵便為替)を添え、本学事務局あてに郵送または直接持参してください。(持参する場合、検定料は現金でも受け付けます。)

① 大学入学希望理由書	本学所定の用紙に志願者本人が記入する。(ペン書き[黒])
② 入学願書・受験票	本学所定の用紙(総合型選抜入学試験用)を使用。⑥の写真を貼付。Webでの出願も受付ます。詳しくはホームページをご覧ください。
③ 調査書	出身高等学校長作成。(3ヶ月以内に発行されたもの)
④ 受験票返信用封筒	本学所定の封筒に出願者の住所、氏名を明記し、規定の速達郵便料金の切手を貼付すること。(持参する場合、切手は不要)
⑤ 宛名シール	選考結果通知の送付先を記入すること。
⑥ 写真	②の願書・受験票用。2枚。(同一のものを2枚使用すること) 正面上半身タテ4.0cm×ヨコ3.0cm。3ヶ月以内に撮影したもの。

4. 出願期間・選考期日

出願期間—— 令和6年9月2日(月)~令和6年9月27日(金)※消印有効

選考期日—— 本学会場: 令和6年10月5日(出)

岡山会場: 令和6年10月12日(出)
試験会場 岡山県岡山市北区桑田町3-10 岡山シティホテル桑田町別館
TEL 086-221-0001

大阪会場: 令和6年10月13日(日)
試験会場 大阪府大阪市北区梅田1丁目11-4 大阪駅前第4ビル23F
TEL 06-6136-6186

5. 合格発表

合格発表日—— 令和6年11月1日(金) 選考結果については、受験者全員に郵送で通知します。(合格発表日に発送。場所によっては、当日届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合はご連絡ください。)

6. 入学手続

1. 入学金納入期間 令和6年11月5日(火)~令和6年11月25日(月)

2. 前期学納金及び、その他納入金納入期間 令和6年11月5日(火)~令和6年12月9日(月)

※1・2 それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。なお、一旦納入された納入金は返還いたしません。

3. 書類提出期限 令和7年3月5日(火) ※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類(誓約書等)を提出用封筒に入れ期限までに提出してください。

学校推薦型選抜入学試験(指定校制)

1. 出願資格

下記の①②③のすべてに該当する者

- ① 本学が指定した高等学校もしくは中等教育学校において、学校長に推薦された者
- ② 高等学校もしくは中等教育学校を令和7年3月卒業見込の者で、本学進学を専願とする者
- ③ 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者

2. 選考方法

書類審査(調査書)・面接の結果により選考します。

学部	学科	受付	面接
健康科学部	管理栄養学科 臨床検査学科	8:50~9:20	9:30~

3. 出願手続

本学所定の封筒を使用し、下記の書類に入学検定料28,000円(郵便為替)を添え、本学事務局あてに郵送または直接持参してください。(持参する場合、検定料は現金でも受け付けます。)

※今年度の総合型選抜入学試験Aを受験した方が、学校推薦型選抜入学試験(指定校制)を受験する場合の入学検定料は14,000円となります。

①推薦書	出身学校長の推薦書。 本学所定の用紙【学校推薦型選抜入学試験(指定校制)】を使用。
②入学願書・受験票	本学所定の用紙【学校推薦型選抜入学試験(指定校制)】用を使用。⑥の写真を貼付。 Webでの出願も受付ます。詳しくはホームページをご覧ください。
③調査書	出身高等学校長作成。(3ヶ月以内に発行されたもの)
④受験票返信用封筒	本学所定の封筒に出願者の住所、氏名を明記し、規定の速達郵便料金の切手を貼付すること。(持参する場合、切手は不要)
⑤宛名シール	選考結果通知の送付先を記入すること。
⑥写真	②の願書・受験票用。2枚。(同一のものを2枚使用すること) 正面上半身タテ4.0cm×ヨコ3.0cm。3ヶ月以内に撮影したもの。

4. 出願期間・選考期日

出願期間—— 令和6年10月21日(月)~令和6年11月1日(金)※消印有効

選考期日—— 令和6年11月 9日(土)

5. 合格発表

合格発表日—— 令和6年12月2日(月)

選考結果については、受験者全員に郵送で通知します。(合格発表日に発送。場所によっては、当日届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合はご連絡ください。)

6. 入学手続

1. 入学金納入期間 令和6年12月3日(火)~令和6年12月23日(月)

2. 前期学納金及び、その他納入金納入期間 令和6年12月3日(火)~令和7年1月6日(月)

※1・2 それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。

なお、一旦納入された納入金は返還いたしません。

3. 書類提出期限 令和7年3月5日(水) ※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類(誓約書等)を提出用封筒に入れ期限までに提出してください。

学校推薦型選抜入学試験(公募制)

1. 出願資格

下記の①②のすべてに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を令和4年3月以降卒業した者または令和7年3月卒業見込の者で出身学校長が適当と認め推薦する者
- ② 調査書の全体の学習成績の状況が3.0以上の者

2. 選考方法

書類審査(調査書)・基礎学力検査・面接の結果により選考します。

学部	学科	受付	諸注意	基礎学力検査 (1科目50分)	面接
健康科学部	管理栄養学科 臨床検査学科	8:30 ~ 9:10	9:15 ~ 9:20	9:30~ 国語(古文・漢文を除く)、英語、 化学基礎、生物基礎、数学Iの うちから1科目選択	10:40~

3. 第2志望

第1志望と異なる学科、短期大学の学科を第2志望とすることができます。

- 第2志望学科においても面接を受けていただきます。

4. 出願手続

本学所定の封筒を使用し、下記の書類に入学検定料28,000円(郵便為替)を添え、本学事務局あてに郵送または直接持参してください。(持参する場合、検定料は現金でも受け付けます。)

※今年度の総合型選抜入学試験A・学校推薦型選抜入学試験(指定校制)を受験した方が、学校推薦型選抜入学試験(公募制)を受験する場合の入学検定料は、14,000円となります。

①推薦書	出身学校長の推薦書。 本学所定の用紙【学校推薦型選抜入学試験(公募制)】を使用。
②入学願書・受験票	本学所定の用紙【学校推薦型選抜入学試験(公募制)】用を使用。⑥の写真を貼付。 Webでの出願も受付ます。詳しくはホームページをご覧ください。
③調査書	出身高等学校長作成。(3ヶ月以内に発行されたもの)
④受験票返信用封筒	本学所定の封筒に出願者の住所、氏名を明記し、規定の速達郵便料金の切手を貼付すること。(持参する場合、切手は不要)
⑤宛名シール	選考結果通知の送付先を記入すること。
⑥写真	②の願書・受験票用。2枚。(同一のものを2枚使用すること) 正面上半身タテ4.0cm×ヨコ3.0cm。3ヶ月以内に撮影したもの。

※氏名が変わっている場合は、それを証明できるものを提出してください。

次ページに続きます

総合型選抜入学試験B

1. 出願資格

下記の①②のすべてに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を令和7年3月卒業見込の者
- ②本学進学を専願とし、入学を希望する学部・学科において、自ら目標を持って主体的に学習に取り組む意欲のある者

2. 選考方法

大学入学希望理由書・書類審査(調査書)・面接の結果により選考します。

学部	学科	受付	面接
健康科学部	管理栄養学科 臨床検査学科	8:50~9:20	9:30~

3. 出願手続

本学所定の封筒を使用し、下記の書類に入学検定料28,000円(郵便為替)を添え、本学事務局あてに郵送または直接持参してください。(持参する場合、検定料は現金でも受付けます。)

※今年度の総合型選抜入学試験A・学校推薦型選抜入学試験(指定校制・公募制)を受験した方が、総合型選抜入学試験Bを受験する場合の入学検定料は、14,000円となります。

① 大学入学希望理由書	本学所定の用紙に志願者本人が記入する。(ペン書き[黒])
② 入学願書・受験票	本学所定の用紙(総合型選抜入学試験用)を使用。⑥の写真を貼付。Webでの出願も受付ます。詳しくはホームページをご覧ください。
③ 調査書	出身高等学校長作成。(3ヶ月以内に発行されたもの)
④ 受験票返信用封筒	本学所定の封筒に出願者の住所、氏名を明記し、規定の速達郵便料金の切手を貼付すること。(持参する場合、切手は不要)
⑤ 宛名シール	選考結果通知の送付先を記入すること。
⑥ 写真	②の願書・受験票用。2枚。(同一のものを2枚使用すること) 正面上半身タテ4.0cm×ヨコ3.0cm。3ヶ月以内に撮影したもの。

4. 出願期間・選考期日

出願期間—— 令和6年11月25日(月)~令和6年12月6日(金)※消印有効

選考期日—— 令和6年12月14日(土)

5. 合格発表

合格発表日—— 令和6年12月18日(水) 選考結果については、受験者全員に郵送で通知します。(合格発表日に発送。場所によっては、当日届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合はご連絡ください。)

6. 入学手続

1. 入学金納入期間 令和6年12月19日(木)~令和7年1月8日(水)

2. 前期学納金及び、その他納入金納入期間 令和6年12月19日(木)~令和7年1月22日(水)

※1・2 それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。
なお、一旦納入された納入金は返還いたしません。

3. 書類提出期限 令和7年3月5日(水) ※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類(誓約書等)を提出用封筒に入れ期限までに提出してください。

5. 出願期間・選考期日

出願期間—— 令和6年11月 5日(火)~11月15日(金)※消印有効

選考期日—— 令和6年11月23日(土)

6. 合格発表

合格発表日—— 令和6年12月2日(月)

選考結果については、受験者全員に郵送で通知します。(合格発表日に発送。場所によっては、当日届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合はご連絡ください。)

7. 入学手続

1. 入学金納入期間 令和6年12月3日(火)~令和6年12月23日(月)

2. 前期学納金及び、その他納入金納入期間 令和6年12月3日(火)~令和7年1月6日(月)

※1・2 それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。※合格者で入学を辞退する場合には、入学金以外の納入金を返還します。ただし、返還申し出の期限は令和7年3月21日(金)午後5時までとします。

3. 書類提出期限 令和7年3月5日(水) ※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類(誓約書等)を提出用封筒に入れ期限までに提出してください。

一般選抜入学試験A

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または令和7年3月卒業見込の者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和7年3月修了見込の者
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑥文部科学大臣の指定した者
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、または令和7年3月までに合格見込の者で、令和7年4月1日時点満18歳以上の者
- ⑧本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者(個別の入学資格審査についてはP.20参照)

2. 選考方法

書類審査(調査書)・学力試験・面接の結果により選考します。

学部	学科	受付	諸注意	学力試験 (1科目50分)	面接
健康科学部	管理栄養学科 臨床検査学科	8:30 ~ 9:00	9:05 ~ 9:10	9:20~ 国語(古文・漢文を除く)、英語、 化学基礎、生物基礎、数学Iの うちから1科目選択	10:30~

3. 第2志望

第1志望と異なる学科、短期大学の学科を第2志望とすることができます。

- 第2志望学科においても面接を受けていただきます。
- 短期大学の看護学科を第2志望にすることはできません。

4. 出願手続

本学所定の封筒を使用し、下記の書類に入学検定料28,000円(郵便為替)を添え、本学事務局あてに郵送または直接持参してください。(持参する場合、検定料は現金でも受付けます。)

※今年度の総合型選抜入学試験・学校推薦型選抜入学試験(指定校制・公募制)を受験した方が、一般選抜入学試験Aを受験する場合の入学検定料は、14,000円となります。

① 入学願書・受験票	本学所定の用紙(一般選抜入学試験A用)を使用。⑤の写真を貼付。Webでの出願も受付ます。詳しくはホームページをご覧ください。
② 調査書	出身高等学校長作成。(3ヶ月以内に発行されたもの) ※注1 ※調査書の発行がされない場合は、「卒業証明書」と「成績証明書(発行されない場合は、その旨を記した証明書)」を提出してください。
③ 受験票返信用封筒	本学所定の封筒に出願者の住所、氏名を明記し、規定の速達郵便料金の切手を貼付すること。(持参する場合、切手は不要)
④ 宛名シール	選考結果通知の送付先を記入すること。
⑤ 写真	①の願書・受験票用。2枚。(同一のものを2枚使用すること) 正面上半身タテ4.0cm×ヨコ3.0cm。3ヶ月以内に撮影したもの。

※注1. 出願資格⑦(高等学校卒業程度認定試験合格者または合格見込者)による出願者への注意事項
②調査書については提出の必要はありませんが、文部科学省の発行する「合格成績証明書」または「合格見込成績証明書」を提出してください。
※氏名が変わっている場合は、それを証明できるものを提出してください。

5. 出願期間・選考期日

出願期間—— 令和7年1月20日(月)~令和7年1月31日(金) ※消印有効
選考期日—— 令和7年2月8日(土)

6. 合格発表

合格発表日—— 令和7年2月19日(水)

選考結果については、受験者全員に郵送で通知します。(合格発表日に発送。場所によっては、当日届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合はご連絡ください。)

7. 入学手続

1. 入学金納入期間 令和7年2月20日(木)~令和7年3月12日(水)

2. 前期学納金及び、その他納入金納入期間 令和7年2月20日(木)~令和7年3月21日(金)

※1・2 それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。
※合格者で入学を辞退する場合には、入学金以外の納入金を返還します。
ただし、返還申し出の期限は令和7年3月21日(金)午後5時までとします。

3. 書類提出期限 令和7年3月5日(水) ※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類(誓約書等)を提出用封筒に入れ期限までに提出してください。

大学入学共通テスト利用入学試験A

1. 出願資格

次に該当する者

- ①一般選抜入学試験Aの出願資格に該当する者(※P10参照)
- ②選考方法の大学入学共通テスト利用科目を受験している者

2. 選考方法

書類審査(調査書)・大学入学共通テスト利用科目の成績・面接の結果により選考します。

学部	学科	試験会場	受付	面接	大学入学共通テスト利用科目	備考
健康科学部	管理栄養学科	本学会場	8:30 ~ 9:00	9:20~	①国、外(英)のいずれか1科目。 ②理(「物基/化基/生基/地基」のうち 化基・生基の組合せ、または化学、 生物のいずれか1科目)。 ③数(数I、数I・A、数II・B・Cの いずれか1科目)または 地歴公民(「地総/歴総/公」、 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、 公・倫、公・政経のいずれか1科目) ①~③の合計点(300点満点)を 合否判定に使用。	●「国語」は近代以降の文章のみとする。 ●「国語」は100点満点に換算して 合否判定に使用。 ●「英語」はリスニングを含む。 ●「英語」は100点満点に換算して 合否判定に使用。 ●「国語」「英語」について、両方受験した 場合は高得点の科目を合否判定に使用。 ●「理科」について、2科目受験した場合は 高得点の科目を合否判定に使用。 ●③の科目について複数科目を 受験した場合は高得点の科目を 合否判定に使用。
	臨床検査学科	岡山会場	13:20 ~ 13:50	14:00~	①外(英)の1科目。 ②理(「物基/化基/生基/地基」のうち 化基・生基の組合せ、または化学、 生物のいずれか1科目2)。 ③数(数I、数I・A、数II・B・Cの いずれか1科目)または 地歴公民(「地総/歴総/公」、 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、 公・倫、公・政経のいずれか1科目) または国語。 ①~③の合計点(300点満点)を 合否判定に使用。	●「英語」はリスニングを含む。 ●「英語」は100点満点に換算して 合否判定に使用。 ●「理科」について、2科目受験した場合は 高得点の科目を合否判定に使用。 ●「国語」は近代以降の文章とする。 ●「国語」100点満点に換算して 合否判定に使用。 ●③の科目について複数科目を 受験した場合は高得点の科目を 合否判定に使用。
	臨床検査学科	大阪会場	8:30 ~ 9:00	9:20~	①外(英)の1科目。 ②理(「物基/化基/生基/地基」のうち 化基・生基の組合せ、または化学、 生物のいずれか1科目2)。 ③数(数I、数I・A、数II・B・Cの いずれか1科目)または 地歴公民(「地総/歴総/公」、 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、 公・倫、公・政経のいずれか1科目) または国語。 ①~③の合計点(300点満点)を 合否判定に使用。	●「英語」はリスニングを含む。 ●「英語」は100点満点に換算して 合否判定に使用。 ●「理科」について、2科目受験した場合は 高得点の科目を合否判定に使用。 ●「国語」は近代以降の文章とする。 ●「国語」100点満点に換算して 合否判定に使用。 ●③の科目について複数科目を 受験した場合は高得点の科目を 合否判定に使用。

3. 第2志望

第1志望と異なる学科を第2志望とすることができます。

- 第1志望学科の大学入学共通テスト利用科目が第2志望学科にあることが必要です。
- 第2志望学科においても面接を受けていただきます。

4. 出願手続

本学所定の封筒を使用し、下記の書類に入学検定料28,000円(郵便為替)を添え、本学事務局あてに郵送または直接持参してください。(持参する場合、検定料は現金でも受け付けます。)

※今年度の総合型選抜入学試験・学校推薦型選抜入学試験(指定校制・公募制)を受験した方、または、一般選抜入学試験Aと併せて出願される方が、大学入学共通テスト利用入学試験Aを受験する場合の入学検定料は、14,000円となります。

① 入学願書・受験票	本学所定の用紙(大学入学共通テスト利用入学試験用)を使用。⑤の写真を貼付。Webでの出願も受付ます。詳しくはホームページをご覧ください。
② 調査書	出身高等学校長作成。(3ヶ月以内に発行されたもの) ※注1 ※調査書の発行がされない場合は、「卒業証明書」と「成績証明書(発行されない場合は、その旨を記した証明書)」を提出してください。
③ 受験票返信用封筒	本学所定の封筒に出願者の住所、氏名を明記し、規定の速達郵便料金の切手を貼付すること。(持参する場合、切手は不要)
④ 宛名シール	選考結果通知の送付先を記入すること。
⑤ 写真	①の願書・受験票用。2枚。(同一のものを2枚使用すること) 正面上半身タテ4.0cm×ヨコ3.0cm。3ヶ月以内に撮影したもの。
⑥ 大学入学共通テスト成績請求票	「令和7大学入学共通テスト成績請求票私立大学用」を貼付。

※注1.(※P10参照) 出願資格⑦(高等学校卒業程度認定試験合格者または合格見込者)による出願者への注意事項

②調査書については提出の必要はありませんが、文部科学省の発行する「合格成績証明書」または「合格見込成績証明書」を提出してください。

※氏名が変わっている場合は、それを証明できるものを提出してください。

5. 出願期間・選考期日

出願期間——— 令和7年1月20日(月)~令和7年1月31日(金)※消印有効

選考期日——— 本学会場: 令和7年2月9日(日)

岡山会場: 令和7年2月15日(土)

試験会場 岡山県岡山市北区桑田町3-10 岡山シティホテル桑田町別館
TEL 086-221-0001

大阪会場: 令和7年2月16日(日)

試験会場 大阪府大阪市北区梅田1丁目11-4 大阪駅前第4ビル23F
TEL 06-6136-6186

6. 合格発表

合格発表日——— 令和7年2月19日(水)

選考結果については、受験者全員に郵送で通知します。(合格発表日に発送。場所によっては、当日届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合はご連絡ください。)

7. 入学手続

1. 入学金納入期間 令和7年2月20日(木)~令和7年3月12日(水)

2. 前学期納金及び、その他納入金納入期間 令和7年2月20日(木)~令和7年3月21日(金)

※1・2 それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。

※合格者で入学を辞退する場合には、入学金以外の納入金を返還します。

ただし、返還申し出の期限は令和7年3月21日(金)午後5時までとします。

3. 書類提出期限 令和7年3月5日(水)

※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類(誓約書等)を提出用封筒に入れ期限までに提出してください。

一般選抜入学試験B

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または令和7年3月卒業見込の者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和7年3月修了見込の者
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、または令和7年3月までに合格見込の者で、令和7年4月1日時点満18歳以上の者
- ⑧ 本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者(個別の入学資格審査についてはP.20参照)

2. 選考方法

書類審査(調査書)・小論文(800字以内)・面接の結果により選考します。

学部	学科	受付	諸注意	小論文	面接
健康科学部	管理栄養学科 臨床検査学科	8:30 ~ 9:00	9:10~	9:20 ~ 10:50	11:10~

3. 第2志望

第1志望と異なる学科、短期大学の学科を第2志望とすることができます。

※第2志望学科においても面接を受けていただきます。

4. 出願手続

本学所定の封筒を使用し、下記の書類に入学検定料28,000円(郵便為替)を添え、本学事務局あてに郵送または直接持参してください。(持参する場合、検定料は現金でも受け付けます。)

※今年度の総合型選抜入学試験・学校推薦型選抜入学試験(指定校制・公募制)・一般選抜入学試験A・大学入学共通テスト利用入学試験を受験した方が、一般選抜入学試験Bを受験する場合の入学検定料は、14,000円となります。

① 入学願書・受験票	本学所定の用紙(一般選抜入学試験B用)を使用。⑤の写真を貼付。Webでの出願も受付ます。詳しくはホームページをご覧ください。
② 調査書	出身高等学校長作成。(3ヶ月以内に発行されたもの) ※注1 ※調査書の発行がされない場合は、「卒業証明書」と「成績証明書(発行されない場合は、その旨を記した証明書)」を提出してください。
③ 受験票返信用封筒	本学所定の封筒に出願者の住所、氏名を明記し、規定の速達郵便料金の切手を貼付すること。(持参する場合、切手は不要)
④ 宛名シール	選考結果通知の送付先を記入すること。
⑤ 写真	①の願書・受験票用。2枚。(同一のものを2枚使用すること) 正面上半身タテ4.0cm×ヨコ3.0cm。3ヶ月以内に撮影したもの。

※注1. 出願資格⑦(高等学校卒業程度認定試験合格者または合格見込者)による出願者への注意事項
②調査書については提出の必要はありませんが、文部科学省の発行する「合格成績証明書」または「合格見込成績証明書」を提出してください。

※氏名が変わっている場合は、それを証明できるものを提出してください。

5. 出願期間・選考期日

出願期間—— 令和7年2月17日(月)~令和7年2月28日(金)※消印有効

選考期日—— 令和7年3月8日(土)

6. 合格発表

合格発表日—— 令和7年3月12日(水)

選考結果については、受験者全員に郵送で通知します。(合格発表日に発送。場所によっては、当日届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合はご連絡ください。)

7. 入学手続

1. 入金納入期間 令和7年3月13日(木)~令和7年3月21日(金)

2. 前期学納金及び、その他納入金納入期間 令和7年3月13日(木)~令和7年3月21日(金)

※1・2 それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。

※合格者で入学を辞退する場合には、入学金以外の納入金を返還します。

ただし、返還申し出の期限は令和7年3月21日(金)午後5時までとします。

3. 書類提出期限 令和7年3月21日(金) ※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類(誓約書等)を提出用封筒に入れ期限までに提出してください。

大学入学共通テスト利用入学試験B

1. 出願資格

次に該当する者

- ①一般選抜入学試験Bの出願資格に該当する者(※P14参照)
- ②選考方法の大学入学共通テスト利用科目を受験している者

2. 選考方法

書類審査(調査書)・大学入学共通テスト利用科目の成績・面接の結果により選考します。

学部	学科	受付	面接	大学入学共通テスト利用科目	備考
健康科学部	管理栄養学科	8:30 ~ 9:00	9:20~	①国、外(英)のいずれか1科目。 ②理(「物基/化基/生基/地基」のうち化基・生基の組合せ、または化学、生物のいずれか1科目)。 ③数(数I、数I・A、数II・B・Cのいずれか1科目)または地歴公民(「地総/歴総/公」、地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、公・倫、公・政経のいずれか1科目) ①~③の合計点(300点満点)を合否判定に使用。	●「国語」は近代以降の文章のみとする。 ●「国語」は100点満点に換算して合否判定に使用。 ●「英語」はリスニングを含む。 ●「英語」は100点満点に換算して合否判定に使用。 ●「国語」「英語」について、両方受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用。 ●「理科」について、2科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用。 ●③の科目について複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用。
	臨床検査学科	9:00	9:20~	①外(英)の1科目。 ②理(「物基/化基/生基/地基」のうち化基・生基の組合せ、または化学、生物のいずれか1科目)。 ③数(数I、数I・A、数II・B・Cのいずれか1科目)または地歴公民(「地総/歴総/公」、地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、公・倫、公・政経のいずれか1科目)または国語。 ①~③の合計点(300点満点)を合否判定に使用。	●「英語」はリスニングを含む。 ●「英語」は100点満点に換算して合否判定に使用。 ●「理科」について、2科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用。 ●「国語」は近代以降の文章とする。 ●「国語」100点満点に換算して合否判定に使用。 ●③の科目について複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用。

3. 第2志望

第1志望と異なる学科を第2志望とすることができます。

- 第1志望学科の大学入学共通テスト利用科目が第2志望学科にあることが必要です。
- 第2志望学科においても面接を受けていただきます。

4. 出願手続

本学所定の封筒を使用し、下記の書類に入学検定料28,000円(郵便為替)を添え、本学事務局あてに郵送または直接持参してください。(持参する場合、検定料は現金でも受け付けます。)

※今年度の総合型選抜入学試験・学校推薦型選抜入学試験(指定校制・公募制)・一般選抜入学試験A・大学入学共通テスト利用入学試験Aを受験した方、または、一般選抜入学試験Bと併せて出願される方が、大学入学共通テスト利用入学試験Bを受験する場合の入学検定料は、14,000円となります。

① 入学願書・受験票	本学所定の用紙(大学入学共通テスト利用入学試験用)を使用。⑤の写真を貼付。Webでの出願も受付ます。詳しくはホームページをご覧ください。
② 調査書	出身高等学校長作成。(3ヶ月以内に発行されたもの) ※注1 ※調査書の発行がされない場合は、「卒業証明書」と「成績証明書(発行されない場合は、その旨を記した証明書)」を提出してください。
③ 受験票返信用封筒	本学所定の封筒に出願者の住所、氏名を明記し、規定の速達郵便料金の切手を貼付すること。(持参する場合、切手は不要)
④ 宛名シール	選考結果通知の送付先を記入すること。
⑤ 写真	①の願書・受験票用。2枚。(同一のものを2枚使用すること) 正面上半身タテ4.0cm×ヨコ3.0cm。3ヶ月以内に撮影したもの。
⑥ 大学入学共通テスト成績請求票	「令和7大学入学共通テスト成績請求票私立大学用」を貼付。

※注1.(※P14参照) 出願資格⑦(高等学校卒業程度認定試験合格者または合格見込者)による出願者への注意事項
②調査書については提出の必要はありませんが、文部科学省の発行する「合格成績証明書」または「合格見込成績証明書」を提出してください。
※氏名が変わっている場合は、それを証明できるものを提出してください。

5. 出願期間・選考期日

出願期間——— 令和7年2月17日(月)~令和7年2月28日(金)※消印有効
選考期日——— 令和7年3月8日(土)

6. 合格発表

合格発表日——— 令和7年3月12日(水) 選考結果については、受験者全員に郵送で通知します。(合格発表日に発送。場所によっては、当日届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合はご連絡ください。)

7. 入学手続

1. 入学金納入期間 令和7年3月13日(木)~令和7年3月21日(金)

2. 前期学納金及び、その他納入金納入期間 令和7年3月13日(木)~令和7年3月21日(金)

※1・2 それぞれ期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。
※合格者で入学を辞退する場合には、入学金以外の納入金を返還します。
ただし、返還申し出の期限は令和7年3月21日(金)午後5時までとします。

3. 書類提出期限 令和7年3月21日(金)

※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類(誓約書等)を提出用封筒に入れ期限までに提出してください。

社会人入学試験

1. 募集学科・募集人員

各学科とも若干名

2. 出願資格

- ① 高等学校・中等教育学校卒業または同等以上の学力があると認められた者で、
本学進学を専願とする者
- ② 有職者(アルバイト含む)等

3. 選考方法

書類審査(調査書)・小論文(800字以内・90分)・面接の結果により選考します。

4. 出願手続

本学所定の封筒を使用し、下記の書類に入学検定料28,000円(郵便為替)を添え、本学事務局あてに郵送または直接持参してください。(持参する場合、検定料は現金でも受付けます。)

※今年度の入学試験を受験した方が、再受験をする場合の入学検定料は、14,000円となります。

① 入学願書・受験票	本学所定の用紙(社会人入学試験用)を使用。⑥の写真を貼付。Webでの出願も受付ます。詳しくはホームページをご覧ください。
② 調査書	出身高等学校長作成。(3ヶ月以内に発行されたもの) ※高等学校卒業程度認定試験合格者または合格見込者は「合格成績証明書」または「合格見込成績証明書」を提出してください。 ※調査書の発行がされない場合は、「卒業証明書」と「成績証明書(発行されない場合は、その旨を記した証明書)」を提出してください。
③ 履歴書	市販の横書き履歴書。(写真貼付不要) ※職歴(アルバイト含む)の記載をすること。
④ 受験票返信用封筒	本学所定の封筒に出願者の住所、氏名を明記し、規定の速達郵便料金の切手を貼付すること。(持参する場合、切手は不要)
⑤ 宛名シール	選考結果通知の送付先を記入すること。
⑥ 写真	①の願書・受験票用。2枚。(同一のものを2枚使用すること) 正面上半身タテ4.0cm×ヨコ3.0cm。3ヶ月以内に撮影したもの。

※氏名が変わっている場合は、それを証明できるものを提出してください。

5. 出願期間・選考期日

種別	出願期間	選考期日
社会人入学試験(一次)	令和6年9月17日(火)～9月27日(金)	令和6年10月5日(土)
〃 (二次)	令和7年1月20日(月)～1月31日(金)	令和7年2月8日(土)
〃 (三次)	令和7年2月17日(月)～2月28日(金)	令和7年3月8日(土)

6. 合格発表

種別	合格発表日
社会人入学試験(一次)	令和6年10月9日(水)
〃 (二次)	令和7年2月19日(水)
〃 (三次)	令和7年3月12日(水)

選考結果については、受験者全員に郵送で通知します。(合格発表日に発送。場所によっては、当日届かない場合があります。翌日午後になっても届かない場合はご連絡ください。)

7. 入学手続

1. 諸納金納入期間

種別	入学金納入期間	前期学納金及び、その他納入金納入期間
社会人入学試験(一次)	令和6年10月10日(水)～10月30日(水)	令和6年10月10日(水)～11月13日(水)
〃 (二次)	令和7年2月20日(水)～3月12日(水)	令和7年2月20日(水)～3月21日(金)
〃 (三次)	令和7年3月13日(水)～3月21日(金)	令和7年3月13日(水)～3月21日(金)

※期間中に納入しなかった場合は、合格を取り消すことがあります。

なお、一旦納入された納入金は返還いたしません。

2. 書類提出期限

種別	書類提出期限
社会人入学試験(一次)	令和7年3月5日(水)
〃 (二次)	
〃 (三次)	

※合格者は、合格通知書とともに送付する「合格者注意事項」に従い、入学手続書類(誓約書等)を提出用封筒に入れ、期限までに提出してください。

外国人留学生入学試験

1. 募集学科・募集人員

各学科とも若干名

2. 出願資格

外国人で、国内外で12年の学校教育を受けた者、あるいは同等以上の学力があると認められた者
日本語能力試験N2レベル以上であること

3. 選考方法

書類審査(調査書)・作文(800字以内・90分)・面接の結果により選考します。

4. 出願手続

本学所定の封筒を使用し、下記の書類に入学検定料28,000円(郵便為替)を添え、本学事務局
あてに郵送または直接持参してください。(持参する場合、検定料は現金でも受け付けます。)

① 入学願書・受験票	本学所定の用紙(外国人留学生入学試験用)を使用。⑩の写真を貼付。 Webでの出願も受付ます。詳しくはホームページをご覧ください。
② 自筆履歴書	小学校卒業以降の学歴および職歴を記載した日本語のもの。
③ 推薦書	出身学校長、あるいはそれに準ずる者からの推薦書。
④ 成績証明書または調査書	最終出身学校のもの。日本語または英語で発行されたもの。 それ以外の言語で記されている場合は、英語の訳文を添付すること。
⑤ 日本語能力試験結果	日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書を発行してもらってください。
⑥ 卒業証明書	最終出身学校のもの。 (見込証明書の場合は、後で卒業(修了)証明書の提出を必要とする)
⑦ 在留カードの写し	在留カード両面の写し。
⑧ 受験票返信用封筒	本学所定の封筒に出願者の住所、氏名を明記し、規定の速達郵便料金の 切手を貼付すること。(持参する場合、切手は不要)
⑨ 宛名シール	選考結果通知の送付先を記入すること。
⑩ 写真	①の願書・受験票用。2枚。(同一のものを2枚使用すること) 正面上半身タテ4.0cm×ヨコ3.0cm。3ヵ月以内に撮影したもの。

5. その他

※ 出願は随時受け付けます。出願希望者は本学学生支援課に連絡してください。

※ 選考日、合格発表、入学手続については、出願者に個別に連絡いたします。

(選考結果については選考日より1週間以内に受験者に通知いたします)

個別の入学資格審査について

学校教育法施行規則第150条第7号(大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者)により出願する者については、事前に個別の入学資格審査を受け、入学資格を認められた場合に限り出願が認められます。主要な領は次のとおりです。

- 対象者: 大学において個別の入学資格審査を要する者。
- 大学入学時に18歳に達する者で、次のいずれかに該当する場合とする。
 - 高等学校に相当する教育施設で3年以上の学習または社会での実務経験を有する者であること。
 - 日本の大学で、科目等履修生として在籍中、又は在籍した者であること。
 - その他、高等学校卒業と同等以上の学力を有すると認められる者であること。
- 一般選抜入学試験Aまたは一般選抜入学試験Bの出願開始日の1ヶ月前までに申請してください。
- 審査結果は各入学試験の出願開始日の1週間前までに、本人連絡先に連絡いたします。
個別の入学資格審査についての詳細は、本学学生支援課にご連絡ください。

学納金・諸費

学 部	健康科学部	
	管理栄養学科	臨床検査学科
入学金 (入学時のみ)	220,000円	220,000円

※入学手続時には入学金と期別納入金額のうち、前区分、
その他納入金を納入する必要があります。

学 部	学 科	健康科学部	
		管理栄養学科	臨床検査学科
期別納入 金額	前期	500,000円	650,000円
	後期	500,000円	650,000円
1年間合計		1,000,000円	1,300,000円
内 訳	授業料	830,000円	900,000円
	図書費	30,000円	50,000円
	実験 実習費	140,000円	350,000円

※その他納入金……39,000円[後援会費 年額20,000円、
保険料(学生総合保障制度)他]

学費支援制度

日本学生支援機構奨学金

給付型

日本学生支援機構の給付奨学金は、国の高等教育における修学支援新制度のひとつとして、意欲と能力のある若者が経済的理由により進学及び修学の継続を断念することのないよう、原則返還義務のない奨学金を支給するものです。

世帯の所得金額に基づく区分に応じて、原則として毎月振り込まれます。
給付奨学金と第一種奨学金を併せて利用する場合、第一種奨学金の貸与月額が調整されます。

支給月額	区分	自宅通学	自宅外通学
	第I区分	38,300円(42,500円)	75,800円
第II区分	25,600円(28,400円)	50,600円	
第III区分	12,800円(14,200円)	25,300円	
第IV区分(多子世帯に限る)	9,600円(10,700円)	19,000円	

生活保護(扶助の種類を問いません)を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人等は、上表のカッコ内の金額となります。

授業料等減免(高等教育修学支援新制度)

日本学生支援機構給付奨学金の支給対象の学生は、授業料等の減免も同時に受けることができます。

授業料等減免の上限額(年額) 住民税非課税世帯 約70万円

世帯の所得金額に基づく区分に応じて、減免額が変わります。上限額(年額)の、第1区分:3分の3、第2区分:3分の2、第3区分:3分の1の減免額となります。

貸与型

貸与月額	第一種奨学金(無利子)		第二種奨学金(利子付)
	(自宅通学)	(自宅外通学)	
	5万4千円・4万円・ 3万円・2万円から選択 ※①	6万4千円・5万円・4万円・ 3万円・2万円から選択 ※①	12万円・11万円・10万円・9万円・8万円・7万円・ 6万円・5万円・4万円・3万円・2万円から選択
利子	無利子		年利3%を上限とする
貸与基準	規定の学力基準・家計基準に則り選考		
返還方法	卒業後、月賦等で返還		
月賦返還額※②	14,400円 (月額5万4千円貸与の場合)	14,222円 (月額6万4千円貸与の場合)	貸与金額、年利により異なる(9,386円~32,297円)
返還回数(年数)	180回(15年)	216回(18年)	貸与金額、期間により異なる(120~240回)(10~20年)

入学時特別増額貸与奨学金 10万円から50万円までの間で10万円単位。入学時の1回限り、有利子。

※①最高月額は併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます。

※②月賦返還額の端数は最終回で調整されます。

高知学園大学が定める学習成果と方針

高知学園大学の教育目的と教育基本方針

■教育目的

高知学園大学(以下「本学」という。)は、建学の精神である「世界の平和と友愛」に基づき、教育基本法及び学校教育法の定めるところに則り、広く知識を授け深く専門の学芸を教授研究し、実践的な幅広い能力と知的、道徳的及び応用的能力を展開することのできる人材を養成し、もって人類の福祉と文化の進展に寄与することを目的とする。(高知学園大学学則第1条)

■教育基本方針

高知学園の象徴、「世界の鐘」の呼びかける平和と友愛の精神を柱とし、自由と規律を尊び、真理を深め、創造性と情操を培い、広い教養と健全な社会性を身につけた専門的職業人を育成する。(高知学園大学の教育目的に関する規程第2条)

健康科学部の学習成果と方針

■学習成果

高知学園大学では、建学の精神である「世界の平和と友愛」に貢献するため、本学で学ぶことによって獲得する能力を「学習成果」と位置づける。

健康科学部では、教育目的に基づき科学の力を活用し、人々の健康な生活を支援することで、地域社会はもとより、世界の平和と友愛に貢献する人材を育成するため、本学における教育と学習を通じて次の四つの能力を獲得することができる。

- 1)人々が健康な生活を送るために必要な知識と技術を身につけ、その内容と意義を説明することができる。
- 2)社会の状況を積極的に受け入れる柔軟な感性を持ち、周囲に広げていくことで、人々が豊かな生活を送るために必要な最新の知見を導き出し、適切な判断を下すことができる。
- 3)仲間と協働しながら専門的知識と技術を活用して創造し、倫理的な観点に基づいて自ら行動することができる。
- 4)自分の意見を的確に伝えると同時に、隣接・関連分野の人々からも意見を聴くことによって、相互に理解し尊重し合いながら自分の役割を果たすことができる。

■卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

高知学園大学では、学習成果を獲得することによって、卒業時に期待される人物像を「卒業認定・学位授与の方針」として示す。

健康科学部では、人類の福祉と文化の進展に寄与するため、本学の教育と学習を通じて専門職者として、以下の能力を獲得した者に学士の学位を授与する。

- 1)人々が健康的な生活を送るために果たすべき役割を自覚し、その実践に必要な専門性に関する知識や技術を身につけた者
- 2)社会の状況やニーズを理解し、科学的根拠に基づいた判断による適切な実践力を身につけた者。
- 3)行動をするにあたって、責任感と倫理観を身につけた者。
- 4)目的達成に向けて、多様な人々と協働し学び続ける力を身につけた者。

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

健康科学部では、ディプロマ・ポリシーで掲げた専門的知識や技術の修得と実践力を育み、専門職者としての責任感や倫理観及び他の人々と協働する等の態度を身に付けた人材を育成するために、以下の方針に基づき教育課程を編成する。

- 1)専門的知識・技術を獲得し、それらが持つ社会的意義と役割を理解し、さらに多様な専門分野の人々と協働することができ、責任感や倫理観に基づいた総合的・創造的な実践力を身に付けられるように、講義・演習・実験・学外実習を通して段階的に高めていく教育課程を編成する。
- 2)自ら学修上の問題に気づき、その原因を探索して克服しながら成長できる人材を養成するために、具体的な授業内容と到達目標を明確にし、さらに授業以外で学習すべき内容を明確にし、その成果を適切にフィードバックする教育を実施する。そのため、学習ポートフォリオを導入し、学生が自らの学びを振り返り、目標を立てて達成度を確認しながら、学習への主体性を育む教育を実施する。
- 3)課題を発見して分析し実践する力の向上を目指してアクティブ・ラーニングを導入し、学生が仲間と議論し協働することや、リーダーシップやチームワークを発揮して主体的に問題解決に取り組む教育を実施する。
- 4)学生自身が専門職としての自覚と誇りを持ち、具体的な将来展望を描くことができ、学び続ける姿勢を持有的ようなキャリア教育を実施する。

以上の方針の下、獲得された学習成果を高知学園大学アセスメント・ポリシーに基づいて客観的かつ厳格に評価する。

■入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

健康科学部では、人類の福祉と文化の発展に寄与するために、①熱心に学び、その成果を社会に貢献するために活用すること、②世界の変化や動向を分析し、進歩する知識と技術を求め続けること、③新たな世界に挑戦する心を持っていること、④幅広い世代の人々との人間関係を円滑に結ぶこと、が求められる。そこで、本学部では、すべての入学者選抜制度に共通して、以下の準備ができていない人を入学者として求めている。

- 1)深く学び、人々の健康に貢献することを求めている人。
- 2)人々の健康を支えるために果たす自分の将来像を考え、自己実現を目指している人。
- 3)課題を探索するため、困難な場面においても簡単にあきらめず、最後までやり遂げようとする強い意志を持っている人。

- 4)広い心を保ち、高い理想を実現するために人々と協力し合うことができる人。以上の人材として、本学では、入学するまでに、次の教科・科目の内容や知識・技術を有していることが望まれる。

- 国語:基礎的な日本語の読解力、表現力、論理的な思考力
- 数学:論理的な思考力、数的な処理能力
- 理科:自然現象に対する科学的な思考力・判断力
- 地理歴史・公民:変動する社会に対応できる基礎的知識と応用力
- 外国語:目的に応じた英語文章の読解力と表現力、異文化への理解
- 情報:情報に関する科学的思考力・判断力、及び情報機器等を正しく活用する基礎力
- 芸術・保健体育:活動に対する主体性と基礎的な表現力

入学者の選抜にあたっては、入学者選抜制度に基づき、志願時に求める提出書類(願書、高等学校が作成する調査書、校長推薦書等)及び面接等による試験を通じて「平和と友愛の精神を理解し、明確な目標をもって計画的に学び続ける意欲と態度を有すること」、さらに思考力、判断力、表現力等を重視した学力試験、知識・技術、論理力、応用力等を重視した学力試験や小論文による試験を通じて「各専門分野に必要な基礎学力を備え、主体的に学習し、継続して向上に努めること」、また本学独自の観点として「好奇心・探究心」を加えて総合的に評価し、上記の方針に適した人を選抜する。

入学者選抜方法については「一般選抜入学試験」「大学入学共通テスト利用入学試験」「総合型選抜入学試験」「学校推薦型選抜入学試験(指定校制・公募制)」「社会人入学試験」「外国人留学生入学試験」の6つとする。

■学習成果査定の方針(アセスメント・ポリシー)

高知学園大学では、卒業認定・学位授与、教育課程編成・実施、入学者受け入れの三つの方針に基づき、機関レベル(大学)・教育課程レベル(学部・学科)・科目レベル(授業科目)の3段階で学習成果を評価する方法を定めている。あわせて、三つの方針の一貫性を確保する。

(a)機関レベル

本学では、学生を対象とした学生生活に関する調査を実施し、その結果に基づいて、教育課程及び科目の各レベルでの評価と併せ、学習成果の獲得状況を総合的に評価する。さらに、学生の進路決定状況(国家試験合格率、就職率、免許・資格を活用した専門分野への就業率、及び進学率等)、卒業生や卒業生の進路先における取組み状況を対象に、学習成果の達成状況を評価する。

(b)教育課程レベル

学部・学科の所定の教育課程における免許・資格の取得状況、卒業要件達成状況(単位修得状況、GPA)から教育課程全体を通じた学習成果の達成状況を評価する。まず「専門的知識・技術」を身につけ、「最新の知見を導き出し適切な判断を下す」ことに関する学習成果(「学習成果1)及び2)」参照)は、試験やレポート、発表等を中心とした単位修得・成績分布の状況から評価する。また「倫理的な観点から創造し自ら行動する」ことができ、かつ「多様な人々と相互に理解し尊重し合いながら自分の役割を果たす」ことに関する学習成果(「学習成果1)～4)」参照)については、学習活動や社会活動への取組状況、学外実習先からの評価、ポートフォリオや面談を通じた自尊感情及び自己課題の明確化等を指標として評価する。

以上の能力を、「教育課程の編成・実施の方針」に示す初年次からの基礎と応用、専門分野における定着と実践、及び「世界の平和と友愛の精神」に基づく人類の福祉と文化の進展へ寄与するための総合的な資質と能力の獲得状況を学習成果として、学期・学年ごと、及び在籍期間を通じて総合的に評価する。

(cv)科目レベル

シラバスで提示された授業科目の到達目標に対する評価、及び学生の授業アンケート等の結果から、科目ごとの学習成果の獲得状況及び達成状況を評価する。評価に当たっては、入学時や学期はじめにおける学習成果の準備状況に配慮した授業計画を立案する診断的評価、進行過程における学生成果の到達状況を把握し迅速なフィードバックと必要に応じた計画の見直しを行う形成的評価、そしてこれらによって獲得した専門的能力及び汎用的能力を総合的に評価する総括的評価を有機的に関連づけながら、積極的に行う。

なお、成績評価は高知学園大学学則第36条に基づき、科目レベルにおける到達目標の達成状況について評価を行う。

管理栄養学科の学習成果と方針

■学習成果

管理栄養学科は、食と栄養を通して、人々の健康に貢献するために、医療や社会の様々なニーズに対応できる社会人となるため、次に掲げる能力を獲得する。

- 1)健康の保持・増進に貢献するため、食・栄養に関わる専門的知識を適切に活用することができる。
- 2)食と栄養に関する知識と技術を獲得し、自らの意見をまとめて適切な情報を発信することができる。
- 3)食生活習慣の改善を通して健康増進に寄与するため、自ら課題を立て、その課題解決に取り組むことができる。
- 4)食と栄養の重要性を伝えると同時に、関連分野の人々からも意見を聴くことによって、相互に理解し、尊重し合いながら医療や教育など生活全般における自らの役割を果たすことができる。

■卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

管理栄養学科は、食と栄養を通して人々の健康に貢献するために、医療や社会

の様々なニーズに対応できる、次の能力を獲得した者に学士(栄養学)の学位を授与する。

- 1)人々の健康的な生活に貢献する地域医療や在宅医療、災害医療等の栄養管理を実践するため、科学的根拠に基づいた高度な専門的知識及び技術を身につけた者。
- 2)人々の食生活や食習慣に関する課題の把握・改善に取り組む主体性及び多様な人々に対応できるコミュニケーション能力を身につけた者。
- 3)人々の健康的な生活を目指し、専門職としての責任感と倫理観を身につけ、他者の立場を理解し協働できる者。
- 4)保健、医療、福祉等において多様な職種や人々と協働し、管理栄養士として中核的役割を果たすために学び続ける力を身につけた者。

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

管理栄養学科では、学生が健康科学部のディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を獲得するために、以下の方針に基づいて教育課程を編成する。

- 1)食に関わる健康の問題解決を図るための教養教育と専門教育の教育課程を編成する。食と栄養に関する知識と技術を修得し、管理栄養士の社会的な役割を理解するとともに、その知識と技術を活用する応用力・実践力を養う教育を実施する。
- 2)健康に関する問題に食と栄養の側面から気づき、その原因を探索して適切な判断と、問題解決を図る活動を取り入れた教育課程を編成する。自ら計画を立てて学習に取り組むようアクティブ・ラーニング等、学生の主体性を育み表現力や傾聴力などを養う教育を実施する。
- 3)多様な専門職者と協働することができるように、各種専門職の特徴や役割を理解し、他の専門分野の学生と協働しながら、総合的に健康を学ぶ教育課程を編成する。
- 4)チーム医療で必要となる医療職種間の業務の違いや、多様な専門分野の役割を理解するとともに、管理栄養士の医療における役割や立場を理解し、他者と協働するための教育を実施する。学科を越えた共通科目による他職種間連携のフィールドワーク等を取り入れた実践的教育を実施する。

■入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

管理栄養学科では、食と栄養の分野から健康で豊かな生活に貢献するため、①食と栄養の重要性を考えながら、学習に計画的かつ熱心に取り組むこと、②学習内容を活用して実践すること、③食と栄養及び健康に強い関心を持ち、最新の食・栄養に関わる理論と技術を学ぶこと、④仲間とともに自己成長を目指すことが求められる。そのため、すべての入学者選抜制度に共通して、以下の準備ができていない人を入学者として求めている。

- 1)食と栄養に関する分野に必要な基礎学力を持ち、謙虚な気持ちで学習に取り組む人。
- 2)キャリア形成に対する意識を持ち、食と栄養に関する分野で社会貢献を目指す人。
- 3)将来への目的意識が高く、健康で豊かな生活を心がけ実践している人。
- 4)多様な人々と協力しながら、主体的に学ぶために必要なコミュニケーション能力を有する人。

入学者の選抜にあたっては、入学者選抜制度に基づき、調査書等の提出書類及び小論文、面接、プレゼンテーションなどを通して、問題解決能力、多様性、協調性を備え、「人体の仕組みと働きに強い関心を持ち、生命にかかわる分野で社会貢献を目指すこと、思いやりと協調性を有し、多様な人々とコミュニケーションをとることができること」を評価する。また、主体性、思考力、表現力などを問う基礎学力検査や知識・技術、論理力、応用力などを重視する学力試験あるいはプレゼンテーション、面接、提出書類などを通して、「人々の健康を支えるための学習に必要な基礎学力を有し、学習意欲を継続できること、人々が健康に生活するための知識や技術を学ぶことに強い意志を持つこと」を総合的に評価する。以上の評価を以って、上記の方針に適した人を選抜する。

■学習成果査定の方針(アセスメント・ポリシー)

「専門的知識」に関する学習成果については、試験及びレポート等によって健康の保持・増進に貢献する知識と技術の獲得状況に基づいて査定する。「情報発信力」に関する学習成果については、発表等によって栄養に関する専門的職業人としてのプレゼンテーション能力の獲得状況に基づいて査定する。「課題解決」に関する学習成果については、試験、レポート及び発表によって、食生活や食習慣の改善に寄与する実践的能力の獲得状況に基づいて査定する。「相互理解・尊重」に関する学習成果については、学内・学外実習、実験におけるグループ活動よりコミュニケーション能力の獲得状況に基づいて査定する。以上の各能力について、学年ごとの単位修得・成績分布の状況から、1年次における基礎理論、2年次における応用と実践の獲得状況を学習成果として総合的に査定する。また、本学科の所定の教育課程における管理栄養士免許、栄養士免許、中学・高等学校教諭一種免許状(家庭科)、栄養教諭一種免許状の取得状況、卒業要件達成状況(単位修得状況、GPA)から教育課程全体を通じた学習成果の達成状況を査定する。

臨床検査学科の学習成果と方針

■学習成果

臨床検査学科では、臨床検査の専門的職業人として実践力や研究能力を有し現代医療に貢献できる人材を養成するため、本学科の教育と学習を通じて次に挙げる能力を獲得することができる。

- 1)広い視野を持った臨床検査技師として、地域住民に幅広い医療を提供するために、専門性の高い知識と技術を身につけ、その内容と意義を説明することができる。
- 2)最新の知見を収集して活用し、社会の状況から見出した医療および臨床検査

分野の課題の解決に向け、適切に判断することができる。

- 3)地域医療の発展に寄与できる研究的視点を身につけ、倫理的視点を踏まえ、専門的知識や技術を自ら活用することができる。
- 4)多様な人々と互いの立場を尊重しながらコミュニケーションを図り、専門的職業人として臨床検査技師に求められる役割を果たすことができる。

■卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

臨床検査学科は、豊かな教養と人間性を備え、高度化・多様化する現代医療に貢献するために、本学科の教育と学習を通じて生命の仕組みと疾病の成り立ち及び予防に関する以下の能力を獲得した者に学士(臨床検査学)の学位を授与する。

- 1)地域医療や在宅医療さらに災害医療等の幅広い分野で貢献するために、人体の健康状態を解析できる高度な臨床検査の知識や技術を備えた者。
- 2)生命を守るために臨床検査分野の課題を探究し、問題解決する実践力を身につけた者。
- 3)地域医療の発展のために必要な研究的視点を持ち、責任感と倫理感を身につけた者。
- 4)地域や医療の組織の中で臨床検査技師の役割を果たすために、コミュニケーション能力と多様な人々と協働し学び続ける力を身につけた者。

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

臨床検査学科では、学生が健康科学部ディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を獲得することによって、現代医療に貢献できる臨床検査技師を養成するため、以下の方針に基づいて教育課程を編成し実施する。

- 1)保健医療に貢献する人材として、広い視野をもち専門性と責任感を有し問題解決を図ることができるために、教養教育と専門教育を編成する。人体の理解を柱に専門知識や技術の基盤を身につけ、実践力や応用力を養う教育を実施する。
- 2)医療人として自己の役割を認識し、更なる成長を果たすため、グループ活動他アクティブ・ラーニングを取り入れるなど、他者との相互理解を深め、目標を立てて主体的に学ぶ教育を実施する。
- 3)医療人としての研究的視点を獲得するため、卒業研究やその発表等を通して、創造性、主体性、表現力及び倫理観を育む教育を実施する。
- 4)チーム医療で必要となる医療職種間の業務の違いや多様な専門分野の役割を理解するとともに、臨床検査技師の医療における役割や立場を理解し、他者と協働するための教育を実施する。学科を越えた共通科目による他職種間連携のフィールドワークなどを取り入れた実践的教育を実施する。

■入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

臨床検査学科では、学生が生命の仕組みと疾病の成り立ち及び予防について習得し、現代医療に貢献するため、①臨床検査が果たす役割を考えながら、計画的かつ意欲的に学ぶこと、②臨床検査に関する知識を適切に活用して実践するための技術を学び続けること、③健康維持と増進に有益な臨床検査に関する最新の知識を学び続けること、④多様な人々と協働し、自らの役割を果たすことが求められる。そのため、すべての入学者選抜制度に共通して、以下の準備ができていない人を入学者として求めている。

- 1)人々の健康を支えるための学習に必要な基礎学力を有し、学習意欲を継続できる人。
- 2)人体の仕組みと働きに強い関心を持ち、生命にかかわる分野で社会貢献を目指す人。
- 3)人々が健康に生活するための知識や技術を学ぶことに強い意志を持つ人。
- 4)思いやりと協調性を有し、多様な人々とコミュニケーションをとることができる人。

入学者の選抜にあたっては、入学者選抜制度に基づき、調査書等の提出書類及び小論文、面接、プレゼンテーションなどを通して、問題解決能力、多様性、協調性を備え、「人体の仕組みと働きに強い関心を持ち、生命にかかわる分野で社会貢献を目指すこと、思いやりと協調性を有し、多様な人々とコミュニケーションをとることができること」を評価する。また、主体性、思考力、表現力などを問う基礎学力検査や知識・技術、論理力、応用力などを重視する学力試験あるいはプレゼンテーション、面接、提出書類などを通して、「人々の健康を支えるための学習に必要な基礎学力を有し、学習意欲を継続できること、人々が健康に生活するための知識や技術を学ぶことに強い意志を持つこと」を総合的に評価する。以上の評価を以って、上記の方針に適した人を選抜する。

■学習成果査定の方針(アセスメント・ポリシー)

臨床検査学科の所定の教育課程において、卒業要件の達成状況(単位修得状況、GPA)から教育課程全体を通じた学習成果の達成状況を評価する。臨床検査技師としての「専門性の高い知識と技術」に関する学習成果は、講義・演習における課題の遂行状況や試験やレポートによる単位修得と成績分布状況から評価し、さらに、臨地実習前総合演習の取組状況と試験による単位修得で総合的に評価する。「課題を探索し最新の知見を収集して問題を解決する能力」に関する学習成果は、演習における発表や卒業研究の取組過程や達成状況及び臨地実習における学外実習先からの評価、レポートなどで評価する。さらに、課題探究・問題解決能力は特に病態解析力として病態解析学特論や総合臨床検査学などの症例検討演習での到達度、発表などで評価する。「国際的視野及び研究マインドと倫理的視点、専門的知識や技術の活用」に関する学習成果は、外国語科目やプレゼンテーションを含む科目の単位修得、さらに、卒業研究の達成状況や、臨地実習における学外実習先からの評価、レポートなどから評価する。「多様な人々とのコミュニケーション力を持った専門的職業人」に関する学習成果は、地域医療概論やチーム医療概論などの多職種間連携科目での協働状況、臨地実習における学外実習先からの評価などから評価する。